

1 自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090300191		
法人名	社会福祉法人 大志会		
事業所名	地域密着型認知症高齢者グループホーム上田大手門		
所在地	長野県上田市中央2-3-8		
自己評価作成日	令和元年7月12日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研		
所在地	長野県上田市真田町長6918番地1		
訪問調査日	令和元年7月31日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

開所から8年目を迎える複合型施設の中に在るグループホームです。看取りまで支援させて頂いています。ご本人の身体状況の変化、若しくはご家族、ご本人の希望に応じグループホームから特養、有料ホームからグループホームへ等住み替えが可能です。ホーム内で過ごすだけでなく、屋外で過へ出かける時間を多く持てるよう希望に応じて外食、映画鑑賞、畑作り等、生活の中に取り入れています。畑で収穫した野菜を利用しホーム内の食事作りに活用しています。自治会の体操教室や施設周辺のごみ拾い等地域の中でも活動しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

街中に開設されている当施設は、今までの生活を大切に考え、地域交流を積極的に行い行事の参加も行ってました。利用者・家族の意見を尊重し身体状況により介護支援方法が法人全体で取り組み検討されてました。職員の聞き取りにおいても、利用者・家族の意見を尊重しのでまれる生活が送れるよう、研修やミーティングを重ねることが確認できました。職場においても年齢、経験年数に関係なく意見が出せ話し合いが行えることが聞かれました。身体拘束、虐待についても常に話し合いが行われていることが確認できました。法人で防災取り組み、夜間の職員体制も手厚くされていましたが、災害時の地域の協力が充実され、安心安全な生活が提供される努力をされてました。自治会消防団等との訓練完投されることを期待いたします。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名( )				
項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)			